

隠さない伝記が物語るなぞ 旧約聖書・詩篇78篇より

隠すことをしない聖書のストーリーは、後の世代の者たちのために書き記された。
語り継がれる「神の真実」と「人の不真実」をめぐってのなぞとは何か？

私の民よ。私の教えを耳に入れ、私の口のことばに耳を傾けよ。私は、口を開いて、たとえ話を語り、昔からのなぞを物語る。それは、私たちが聞いて、知っていること、私たちの先祖が語ってくれたこと。それを私たちは彼らの子孫に隠さず、後の時代に語り告げよう。主への賛美と御力と、主の行われた奇しいわざとを。主はヤコブのうちにさとしを置き、みおしえをイスラエルのうちに定め、私たちの先祖たちに命じて、これをその子らに教えるようにされた。後の世代の者、生まれてくる子らが、これを知り、彼らが興り、これをその子らにまた語り告げるため、彼らが神に信頼し、神のみわざを忘れず、その仰せを守るためである。また先祖たちのように、彼らが、かたくなで、逆らう世代の者、心定まらず、その霊が神に忠実でない世代の者とならないためである。1-8節

12-16節 _____、彼らの先祖たちの前で、エジプトの地、ツォアンの野で、奇しいわざを行われた。神は海を分けて彼らを通らせ、せきのように水を立てられた。神は、昼は雲をもって、彼らを導き、夜は、夜通し炎の光で彼らを導いた。荒野では岩を割り、深い水からのように豊かに飲ませられた。また、岩から数々の流れを出し、水を川のように流された。

17節 _____ なおも神に罪を犯し、砂漠で、いと高き方に逆らった。

23節 _____、上の雲に命じて天の戸を開き、

32節 _____ なおも罪を犯し、神の奇しいわざを信じなかった。

36節 _____、その口で神を欺き、その舌で神に偽りを言った。

38節 _____、彼らの咎を赦して、滅ぼさず、幾度も怒りを押さえ、
憤りのすべてをかき立てられはしなかった。

52節 _____、ご自分の民を、羊の群れのように連れ出し、
家畜の群れのように荒野の中を連れて行かれた。

56節 _____ いと高き神を試み、神に逆らって、神のさとしを守らず、

70-72節 _____、しもベダビデを選び、羊のおりから彼を召し、
乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、
御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようにされた。
彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。